



大分県 ブランドおおいた輸出促進協議会 『県産農林水産物をアジア、米国等へ』

【主な品目】

梨、かんしょ、牛肉、丸太、製材品、乾しいたけ、養殖ブリ、養殖クロマグロ 等

【主な輸出先国・地域】

アジア、米国、ヨーロッパ 等

【輸出取組の概要】

- ◆ ①輸出相手国の拡大、②輸出品目の拡大、③輸出している品目の取引量の拡大を3つの柱に、戦略的な海外展開に取り組む。

【輸出実績】

	輸出額(百万円)	出荷時期
令和元年度	2,561	通年
平成30年度	2,456	
平成29年度	2,136	

【取り組む際に生じた課題】

- 1 現地での販売力強化、ブランドの確立
- 2 輸出相手国の食文化・嗜好に合った輸出品目の開拓
- 3 新たな輸出国の開拓

【生じた課題への対応】

- 1 現地飲食店や量販店等を拠点とした販促活動の実施
- 2 バイヤー招聘、商談等を通じた海外ニーズ把握
- 3 現地商社等との連携強化(おおいた農林水産物輸出サポーター認定)

【対応の結果】

- 1 県産農林水産物の輸出額増(対前年+105百万円)
- 2 新規品目の取引開始
- 3 おおいた農林水産物輸出サポーターと連携した海外展示会への共同出展

【今後の課題・展望】

- 1 令和6年度の輸出目標額を57億円とする
- 2 商社や経済団体等との連携などによる、新たな輸出品目や輸出国の開拓
- 3 輸出にチャレンジする生産者・生産団体等の支援



国際展示会への出展



おおいた農林水産物輸出サポーターの認定